

# 日本電子キーボード音楽学会 第12回全国大会

## スケジュール

2016年11月13日(日) 昭和音楽大学南校舎

10:00	《受付》 5階エレベーターホール 午前会場 南校舎5階C511		
10:30	あいさつ 築瀬 進(昭和音楽大学学長・会場校) 出田敬三(平成音楽大学学長・学会代表)		
10:45	基調講演 日本音楽舞踊会議コンサートシリーズから見えてくる電子オルガンの将来像 ・ピアニストから見た電子オルガンの魅力 北川暁子(音舞会理事長) ・「EL オーケストラによるコンチェルトとアリアのタベ」シリーズと共生の可能性 戸引小夜子(音舞会副理事長) ・「COMPOSITIONS」シリーズとオリジナル作品の可能性 西山淑子(音舞会理事)		
11:30	総会		
12:00	昼食		
	パネルディスカッション		ラウンドテーブル
	会場-1 (A316)	会場-2 (A312)	会場-3 (A315)
13:00   14:30	電子オルガン関連 電子オルガンの教育楽器としての可能性—電子オルガンの裾野を広げる試み— パネリスト: 西山淑子(昭和音大)、小林ひとみ(カワイ音楽教室)、高橋 豊(EL シティー渋谷) 司会: 柴田 薫 書記: 金銅英二	ML(Music Laboratory)関連 電子キーボードと ICT を活用する音楽教育 パネリスト: 上出美希(杉並和泉学園中学)、小栗貴弘(美谷本小学校)、田中功一(立教女学院短大) 司会: 脇山 純、小倉隆一郎 書記: 石川裕司	タテ線譜メソッド関連 タテ線譜メソッドとは何か- II—シニア世代から小学生まで広がったメソッド実践報告— 企画・コメンテーター: 阿方 俊 アドバイザー: 和智 正忠 司会: 内田智子 書記: 坂 利美
	休憩(15分)		
	研究発表		
	会場-1 (A316)	会場-2 (A312)	会場-3 (A315)
	司会: 森下絹代 書記: 柴田 薫	司会: 赤津裕子 書記: 脇山 純	司会: 小澤真弓 書記: 中村真貴
14:45   15:15	研究発表① 森松慶子 生演奏の意味合いを踏まえたスピーカーの配置、演奏会場での音空間のデザイン	研究発表② マーク・マンノ MacGAMUT 6 ソフトウェアによる基礎楽理及び聴力学習の強化	研究発表③ 秋谷万里子 大宮和幸楽器シニア対象キーボード講座—タテ線譜の改良と身体にやさしい奏法の早期導入—
	小休憩(5分)		
15:20   15:50	研究発表④ 金銅英二 高度経済成長期1970年前後の電子オルガン事情 ハモンドオルガン X-66 を中心に	研究発表⑤ 石川裕司、小林恭子 ミュージカル創作における ML (ミュージック・ラボラトリー) の活用	研究発表⑥ 垣浪文美香 小学校におけるタテ線譜を用いた鍵盤ハーモニカの学習について
	小休憩(5分)		
15:55   16:25	研究発表⑦ 前澤 陽 ベルリンフィルと人工知能合奏技術による共演の試み	*会場-1 または会場-2 にご参加ください。	研究発表⑧ 稲原文江、大庭美奈子、島田美智子、藤井京子 鍵盤指導者による音楽療育活動—音楽でつなぐ心の輪—
	小休憩		
16:45   17:45	《JSEKM 情報交換 2016》 5階 C5 1 1 ・電子オルガン関連 (パネルおよび研究報告まとめ他) . . . . . 柴田 薫 ・ML (Music Laboratory) 関連 (パネルおよび研究報告まとめ他) . . . . . 脇山 純 ・タテ線譜メソッド関連 (ラウンドおよび研究報告まとめ他) . . . . . 和智正忠 ・海外関連 (中国の EO コンクール、シンガポール音楽院の EO 楽団、サマーキャンプ in 東京) ・阿方 俊		
	休憩(15分)		
18:00	懇親会 (会場: 1階学生食堂)		